

新型コロナウイルス感染症による影響調査（集計結果）④⑧

梅雨が明け、気持ちのよい夏空で観光客を迎えられる時期となりました。
 しかしながら、コロナ感染者が増加傾向である報道も一因となっているのか、この先の旅行控えを懸念される声も聞こえています。
 さて、本調査も48回目となり、皆さまからの回答が貴重なデータをなりますので、何卒ご回答のほどよろしくお願いいたします。
 集計データについては、数字のみ活用し、施設名は外部に公表いたしません。
 また、ホテル組合ホームページに毎月の調査集計結果などを掲載しておりますのでご覧ください。

令和5年6月 沖縄県ホテル旅館生活衛生同業組合

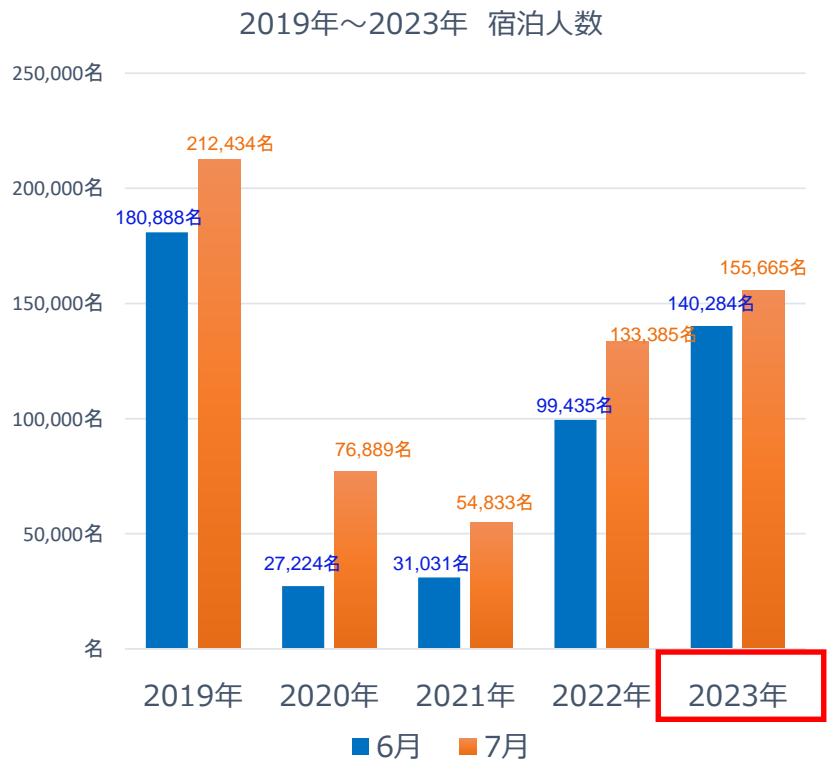
調査対象：301軒 うち回答：24軒（回答率8.0%）

1.6月～7月の状況について（過去3年との状況比較）

① 宿泊人数について

2019年6月	2019年7月
180,888名	212,434名
2020年6月	2020年7月
27,224名	76,889名
2021年6月	2021年7月
31,031名	54,833名
2022年6月	2022年7月
99,435名	133,385名
2023年6月	2023年7月
140,284名	155,665名

6月	7月
2019年対比	2019年対比
▲22.4%	▲26.7%
2020年対比	2020年対比
415.3%	102.5%
2021年対比	2021年対比
352.1%	183.9%
2022年対比	2022年対比
41.1%	16.7%

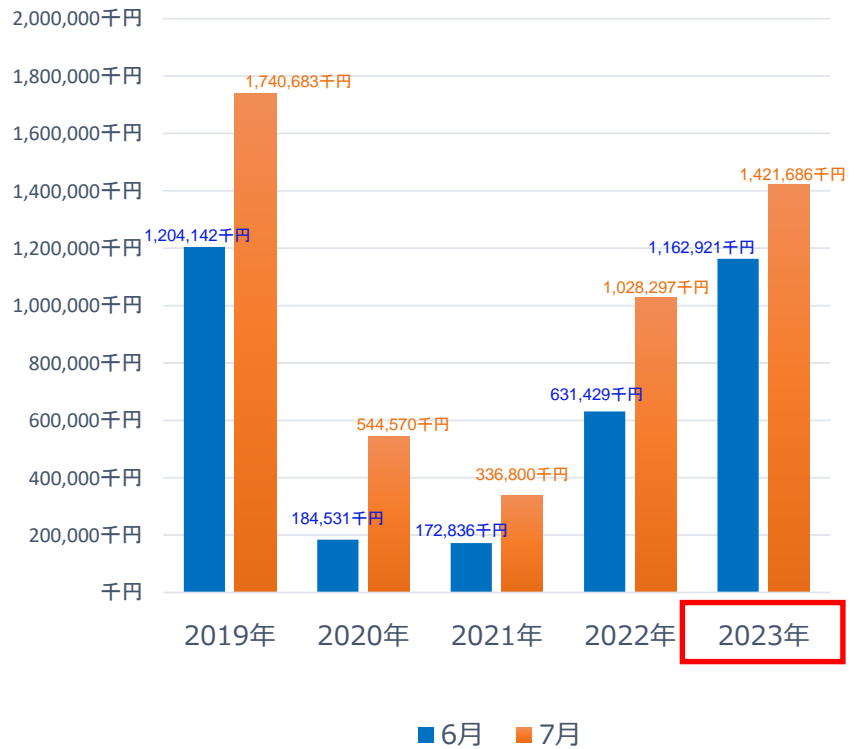


② 売上額について

2019年6月	2019年7月
1,204,142千円	1,740,683千円
2020年6月	2020年7月
184,531千円	544,570千円
2021年6月	2021年7月
172,836千円	336,800千円
2022年6月	2022年7月
631,429千円	1,028,297千円
2023年6月	2023年7月
1,162,921千円	1,421,686千円

6月	7月
2019年対比	2019年対比
▲3.4%	▲18.3%
2020年対比	2020年対比
530.2%	161.1%
2021年対比	2021年対比
572.8%	322.1%
2022年対比	2022年対比
84.2%	38.3%

2019年～2023年 売上額

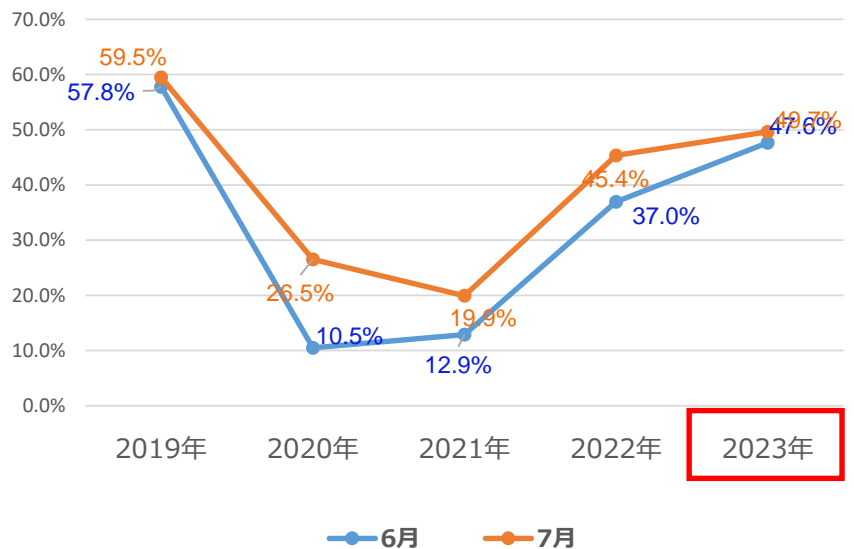


③ 平均稼働率について

2019年6月	2019年7月
57.8%	59.5%
2020年6月	2020年7月
10.5%	26.5%
2021年6月	2021年7月
12.9%	19.9%
2022年6月	2022年7月
37.0%	45.4%
2023年6月	2023年7月
47.6%	49.7%

6月	7月
2019年対比	2019年対比
▲17.6%	▲16.5%
2020年対比	2020年対比
353.8%	87.2%
2021年対比	2021年対比
269.3%	149.2%
2022年対比	2022年対比
28.8%	9.4%

2019年～2023年 稼働率



自由コメント

【那覇市】

- ・ 2023年の宿泊人数と稼働率は7月1日時点のものです。 2023年7月の売上は推定値です。
- ・ 外国のインバウンドで台湾、韓国、香港のお客が増えています。

【南部】

- ・ 訪日旅行者で、東アジア（韓国・台湾）からの団体ツアーならびに欧米含めたFITにて、全体の14%とコロナ前2019年比で50%近くまで回復している。

【中部】

- ・ ミリタリー需要を受け、稼働が上昇。また単価も高く長期連泊ということもあり売上額も伸びている。6月以降小中GRDが増えて来ているが、個人の動きはまだ弱い。
- ・ 2020年4月中旬～6月30日迄、全館休館しておりました。
- ・ 使用できる客室数を半分に減らしました。

【北部】

- ・ コロナの行動制限の解除と沖縄リゾートの繁忙期に入り昨年の売上に比べると増加傾向にある。
- ・ 6月上旬は稼働が伸び悩みました。インバウンドがもっと増えたらいいなと思います。

2.県内におけるコロナ感染者の増加傾向により、宿泊予約や飲食予約に影響が出ていますか？

【那覇市】

- ・ 沖縄でコロナの感染者数が増えたことを懸念してのキャンセルはそんなに多くありません。ただ、コロナに罹患してのキャンセルは出てきています。
- ・ 予約動向については、感染者増加の影響はさほど感じない。スタッフで陽性者が発生しており人練りが厳しい。
- ・ 他県と比べ増加が著しいですが、現時点で目に見えるほどの影響は出てません。
- ・ 今のところ大きな影響はでておりません。
- ・ 観光客も少し戻りつつあります。特にコロナ感染者増のニュースでも取り上げられていますが3年前に比べるとキャンセルはあまり見受けられません。

【南部】

- ・ 6月3週目以降で、直近予約の取り消しや夏季7・8月の先行予約が鈍化傾向となる。 レストランはランチ利用は日頃から地元中心の客層となるが、7月1週目の土・日で言えば普段の6・7割程度の客足。

【中部】

- ・ 若干キャンセルなど発生してしまっている。
- ・ 個人客で数件キャンセルはでていますが、そこまで大きな影響は出ていない。
- ・ 少数ですが、同行者の体調が悪い等で、宿泊、レストランの取消しがあります。
- ・ 今のところ何とも言えません。

【北部】

- ・ 増加傾向をメディアで煽ることで影響が出ていると思います。
- ・ コロナが5類に引き下げられた為かキャンセル料が発生する直前キャンセルの減少がみられる。（2類の時はキャンセル料無料で免除対応していた。）
- ・ 6～8月の地元宴席がCXL又は延期になり始めている。
宿泊には大きな影響は今のところ出ていない。
- ・ 宿泊者様がコロナに感染してしまったケースはあったが、予約に影響が出ているかはわかりません。

3.組合へのご意見ご要望

【那覇市】

- ・ 那覇とまーの宿泊補助金の再開を願います。 タクシー手配ができなく、早急の対策を望みます。

【中部】

- ・ メールが使用できませんので、重要なお知らせは、FAXでお願いします。

【北部】

- ・ これからの時期ますます利用頻度が高くなるエアコンの高騰する電気料金の補助金等の陳情等。